

広報 させぼ

2018
vol.815

10

黒島の集落

Villages on
Kuroshima
Island

特集 世界文化遺産

黒島に初めて教会堂が建てられたのは1879年。キリスト教解禁(1873年)の6年後のことで、信徒の集まりやすさを考慮し、島の中心部に建てられました。現在、島のシンボルになっている黒島天主堂は二代目の教会堂で1902年に建てられました。脇祭壇に初代の主祭壇が転用されるなど、初代教会堂の名残をとどめており、往時の歴史を今に伝えています。



P16

映画「坂道のアポロン」
三木孝浩監督と
中川大志さんが再び佐世保へ

P8 イベント情報 P10 施設だより P12 市政の重要事項の報告、
連携中枢都市宣言 P14 市政通信 P19 YOSAKOI させぼ祭り
P20 お便り、広報クイズ(黒島ワインケーキをプレゼント!)
P21 地区自治協議会 など P22 暮らしの情報 P26 健康と福祉
P30 市長日記、徳育通信 P31 佐世保の水事情と石木ダム など

ユニマットコレクション

フランス近代絵画と珠玉のラリック展

—やすらぎの美を求めて—

10月20日(土)~12月2日(日) 島瀬美術センター



ピエール=オーギュスト・ルノワール《髪を結う少女》1896年

島瀬美術センター開館 35周年を記念し、フランス近代絵画とルネ・ラリックのガラス工芸品を紹介する展覧会を開催します。本展ではバルビゾン派のミレー、コロッセからレアリスムのクールベ、印象派のルノワール、フォービズムのドラン、デュフィ、エコール・ド・パリのユトリロ、藤田嗣治まで、フランスで伝統と前衛の美意識がせめぎ合った19世紀から20世紀中頃までの作品96点を公開します。
※期間中はギャラリートークや講演会、ワークショップ、ミュージアムコンサートなどのイベントを開催します。詳しくは島瀬美術センターホームページなどで確認してください。

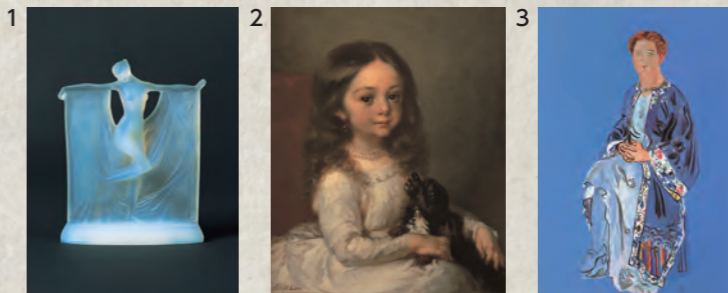
開館時間

10:00 ~ 18:00 (入館は 17:30 まで)
※金・土曜、祝前日、12月2日(日)は 20:00 まで (入館は 19:30 まで)。
※会期中に休館日はありません。

観覧料

一般 1,200 円、大学生・高校生 1,000 円、中学生 800 円、小学生以下 無料
※前売り、20人以上の団体料金はそれぞれ 200 円引き。障害者手帳を持つ人と介護者 1 人無料。

永遠の癒やし系アート
佐世保に集結!



1. ルネ・ラリック《立像「スザンヌ」》1925年 2. ジャン=フランソワ・ミレー《犬を抱いた少女》1844-1845年 3. ラウル・デュフィ《ルーディネスコ夫人の肖像》1934年

35th anniversary
開館 35周年
島瀬美術センター
☎ 22-7213

広報 させぼ 平成 30 年 10 月 1 日発行 編集・発行 / 佐世保市総務部秘書課広報係
〒 857-8585 (市役所専用) 長崎県佐世保市八幡町 1-10 TEL 0956-24-1111
FAX 0956-25-2184 MAIL hishok@city.sasebo.lg.jp 印刷 / 南立山印刷

佐世保市災害情報配信サービス
災害情報や防災行政無線の放送内容をメールでお知らせします

